

今月号の紙面

- 東京都からシンポジウム・キャンペーンのお知らせ...2面
- 都産技研からイベントのお知らせ...2面
- 地域・団体からイベントのお知らせ...2面
- 工団連からのお知らせ(研修会開催等)...2面
- 企業リレー探訪(目黒区産業連合会)...3面
- 区市緊急支援策一覧(更新版)...3面
- 赤い羽根共同募金のお知らせ...4面
- 東京国際フォーラムからのお知らせ...4面
- 東京ビッグサイトからのお知らせ...4面

工団連

発行所
 一般社団法人 東京工業団体連合会
 東京都中央区銀座2-10-18
 東京都中小企業会館5階
 電話 (03) 3546-2525
 F A X (03) 3546-2853
 (購読料1部100円、年間600円 会費より徴収)
<https://www.tokyo-koudanren.or.jp>

工団連「助成事業」の積極的活用で

団体・会員企業の更なる活性化を!

工団連の主要事業である「ものづくり基盤技術強化支援事業」「専門家派遣事業」「依頼試験等助成事業」の助成3事業は平成24〜25年度より順次開始されたが、この間東京都・東京都議会・関係団体の支援・協力により事業を推進してきた。本稿では改めて事業を紹介し今年度においても団体・企業の積極的な活用をお願いするが、本年度は3密を避けた実施が必須となる。

本事業は、本年度で事業開始より9年目を迎えるが年々活用団体・事業の事例も増加して来た。しかしながら本年年初より拡大したコロナ禍の影響で会員団体・企業の活動は大きな制約を受けており、助成事業の活用も例外ではない。

これまでない厳しい環境下ではあるが事業活動への支援策として、可能な限り活用をお願いしたい。

「ものづくり基盤技術強化支援事業」は地域の工業・産業団体(以下地域団体)に向けた支援事業であり、地域団体自身が会員企業を対象として事業を企画し利用するもの。

一方、「専門家派遣事業」「依頼試験等助成事業」は地域団体の会員企業等が直接利用する助成事業。

ものづくり基盤技術強化支援事業

本事業は工団連に加盟する地域団体や会員企業が、ものづくり現場を取り巻く厳しい経営環境に対応するために必要な基盤技術を強化する取組みに対し、東京都からの支援を受け工団連が費用の2/3を補助するもの。

令和3年度より、工団連加盟団体以外にも助成対象が拡大した。

現状はコロナ禍で展示会等の開催が危ぶまれる状況であり、オンライン展示会への変更も見られるが、地域団体・会員企業の基盤強化や会員との信頼醸成にも効果が期待される。

【事例1】展示会の開催や出張への支援
 地域団体が自ら展示会



地域団体が出展した産業展の風景

また、非会員企業が事業の利用を目的に入会するケースも目立つ。

他方、「依頼試験等助成事業」については年度末に利用が集中する傾向があり早期の積極的な活用をお願いしたい。

以下3事業について個別に紹介する。

【事例2】先端・先進工場、施設の見学
 ◆ものづくりの先進工場や先端技術の視察を通して、会員企業の意識改革や人材育成、また最新技術の習得による技術向上に繋げたり、会員企業相互の関係を深める活動への支援。

*一般の市民向けの見学ルートではなく、ものづくり団体・企業にとって今後の事業活動や課題解決に有益な視察が対象となる。

【活動例】
 ・「先進・先端工場の製造工程・現場視察」「先端公衛防止施設の視察」「先端研究機関の視察」
 ・「地域団体が一括して出張アースを借上げ、団体のPRや会員企業に貸出し活動を支援する」
 ・「参加者が予め課題を持ち、視察先と現場でのセミナーや質疑応答による課題解決の場の創出がより有効です」

◆ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する。
 【活動例】
 ・「ものづくりをテーマにした講演会」
 ・「ものづくりをテーマにした研修会」
 ・「ものづくりをテーマにしたセミナー」

【事例3】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例4】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例5】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

◆各助成事業についての問い合わせ先
 (一社)東京工業団体連合会事務局
 ☎03-3546-1255
<https://www.tokyo-koudanren.or.jp/>

【事例6】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例7】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例8】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例9】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例10】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例11】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例12】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例13】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例14】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例15】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例16】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例17】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例18】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

【事例19】
 ◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

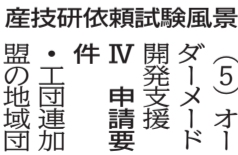
◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」



産技研依頼試験風景

◆「ものづくりをテーマにした研修会や講演会の開催により、会員企業の経営者・従業員への知識習得、意識の向上を支援する」

東京都からののお知らせ

「職場のメンタルヘルス対策推進キャンペーン」

9月1日～11月30日に実施

東京都では、誰もがいきいきと働ける職場づくりの実現を目指し、「職場のメンタルヘルス対策推進キャンペーン」を実施します。期間中は、ご賛同いただいた様々な機関や団体等がキャンペーン協力事業として、メンタルヘルス対策支援セミナー等を多数実施します。また、11月19日にはシンポジウム&相談会を開催します。

◆【協力セミナー等】
様々な機関や団体等が各種セミナー等を実施します。
◆【シンポジウム&相談会】
開催日 11月19日(木) 会場 新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、オンライン形式で開催します。
◆【参加料】
無料/要予約
◆【シンポジウム】
時間 13:30～17:00
定員 1000名
基調講演:「ウィズコロナ・アフターコロナ時代の職場づくり」今こそ重要な「ポジティブメンタルヘルス」とは? / 島津明人氏(慶應義塾大学総合政策学部教授)
パネルディスカッション「中小企業の強みを生かす! 職場でのポジティブメンタルヘルス推進の」
講師: 矢島洋子氏(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 執行役員 主席研究員)
【企業による取組事例紹介】 14:20～15:15
講演者: ①イーソル株式会社 管理部 人材開発課 課長・働き方改革推進責任者 澤田綾子氏 ②オガラ宝石精工工業株式会社 総務部 部長 渡邊勤一氏 ③アズテック株式会社 総務管理部 部長 小倉健太郎氏

「介護と仕事の両立推進シンポジウム」開催のご案内

高齢人口の増加や家族形態の変化を背景に、介護と仕事の両立が依然として社会的な問題となっています。東京都は、「介護と仕事の両立」をテーマに、主に企業の経

営者、人事労務担当者の皆様に向けたシンポジウムを開催します。参加無料ですので、ぜひご来場ください!
【開催日時】令和2年10月9日(金) 13:30～16:30 (13:00開場)
【会場】日経カンファレンスルーム(千代田区大手町1-3-7 日経ビル6階/大手町駅)
【定員】100名(事前申込制/先着順)
【内容】
【基調講演】
13:30～14:20
テーマ:「介護と多様な働き方の両立実現に向けて」With/After コロナの新しい生活様式を踏まえて」
15:30～16:10
テーマ:「介護に直面する従業員を孤立・離職させない、企業に求められ

シンポジウム&相談会

「同一労働同一賃金への対応に向けて」を開催します

パートタイム・有期雇用労働法の中小企業への適用を令和3年4月に控える中、同一企業内における正社員と非正規雇用労働者の間の、不合理な待遇差の解消が急務となっています。
東京都は、主に中小企業の経営者、人事労務担当者の皆様を対象として、法改正のポイントや具体的な対応策についての解説を行うシンポジウムと、個別のご相談に応じる相談会を開催します。是非ご来場ください。
▽開催日: 10月16日(金)
▽会場: 御茶ノ水ソラシテイカンファレンスセンター sola city Hall
▽参加料: 無料
▽シンポジウム・相談会ともに要予約、先着順
◆【シンポジウム】
13:30～15:15
定員: 1000名
基調講演: 水町勇一郎氏(東京大学社会科学研究所教授) パートタイム・有期雇用労働法対応のための取組
◆【相談会】
15:30～16:45
東京都働き方改革推進支援センターの相談員が、同一労働同一賃金への対応に関する相談に応じます。
◆【申し込み】
東京都産業労働局雇用就業部HP「TOKYOはたらくネット」まで。
☎5320-4649

第14回としまMONOづくりメッセ 出展募集

としまMONOづくりメッセは、区内を中心とした企業・団体の高い技術や優れた商品やサービスを広く発信することも、企業間の情報交換を通じて販路拡大を促す産業見本市です。ビジネス等部 指導課 課長補佐 代表取締役) 【国事業の紹介】 16:10～16:20 説明者: 酒井みほ氏(東京労働局 雇用環境・均等部 指導課 課長補佐) 【東京都事業の紹介】 16:20～16:30 【申込方法】 ホームページ「TOKYOはたらくネット」掲載の申込フォームによりお申込みください。URL: <https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/ryoritsuku/ai-go/symposium/> 【日時】 令和3年2月4日(木) 6日(土)、10時～17時(最終は16時まで) 【会場】 サンシャインシティ展示ホールB(文化会館4F) 豊島区東池袋3-1-4 【出展募集】 11月13日(金)まで 【出展分野】 製造、食・雑貨、情報・サービス、環境・エネルギー、医療・健康・福祉など 【健康・福祉など】 【出展料】 ①標準小間間口約3m×奥行約2m×高さ2.4m)55,000円 ②ミニ小間(間口約1m×奥行約1m×高さ2.4m)30,000円 ※他に、「起業家チャレ

東京都立産業技術研究センター

中小企業と技術の出会いの場「T-ROCK」開催! ティンク2020開催!
「T-ROCK」は、東京都立産業技術研究センター(都産技研)が実施した研究成果や連携機関などが保有する技術シーズを発表し、中小企業との技術マッチングの促進をはかるイベントです。技術開発や製品開発のヒントとなる幅広い技術分野の口頭発表(約70テーマ)と、発表に関連する都産技研の施設見学会を行います。また、特別プログラムとして、最新の技術動向や市場ニーズなどを解説する基調講演、海外展開に役立つセミナーをあわせて行います。口頭発表と特別プログラムは、来所参加とライブ配信があります。
※ライブ配信は、「YouTube Live」を利用して配信します。ご視聴いただくには、「YouTube」が視聴できる環境が必要となります。
◆口頭発表
視聴用URLをお伝えしますので、登録が必要となります。
◆ライブ発表
技術分野: 環境・エネルギー、生活技術・ヘルスケア、機能性材料、安全安心、ロボット、IoT、障害者スポーツ、ものづくり要素技術、計算計測
◆基調講演
9月10日(木)10時～11時20分
「5Gのインパクトと中小企業にとってのチャンス」
講師: 株式会社ブロード



昨年度の様子

「工団連からののお知らせ」

「令和2年度工団連会長表彰」候補者募集のお知らせ
本年度も左記の候補者募集を行います。募集手続きの詳細、日程等は別途地域団体事務局よりご案内します。
◆【秋期社員企業新入社員研修】開催について
下記研修を開催します。なお、本年度は「コロナ禍」の対策からWEBセミナーで開催します。詳細は「工団連HP」、案内チラシをご覧ください。
◆【令和3年度国・東京都予算等に関する要望活動の実施について】
例年は7月より要望書の作成、8月～11月にかけて都知事・都議会への要望活動を実施して来たが、本年度は「コロナ禍」の影響で例年とは異なった活動となっている。今後については逐次状況を報告します。
◆【産業交流展2020】
同展は令和3年1月中旬よりオンライン展示会として開催される。後援

バンドタワー 代表取締役 役員長兼社長CEO 藤原洋氏
9月11日(金)10時～11時20分
「化粧品業界の現状とトリソーム美容液の開発」
27年間売れ続けている超ロングセラー商品開発の秘密」
講師: 元 株式会社コーセー顧問 内藤昇氏
◆海外展開特別セミナー
9月10日(木)13時～16時
「経験から学ぶ海外規格対応と知財戦略」
講師: 都産技研広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP) 専門相談員
9月11日(金)13時30分～14時45分
「ASEAN(特にベトナム、タイ)における新型コロナウイルスの現地経済および日系企業への影響」
講師: 独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO) 海外調査部 アジア大洋州課 課長代理 北嶋誠士氏
◆問い合わせ先: TIRIKロスミーティング 2020 参加申込み事務局(株式会社アイフィア) 電話: 03-6825-6177, E-mail: tirim2020@ifys.jp

企業リレー探訪 ①

株式会社白川電機製作所代表取締役 白川尚樹



本社

弊社は、大正2年(1913年)7月に曾祖父白川彌助によって東京市麻布区新広尾町(現在の港区南麻布)で配電器具の製造から始まり、その後、配電盤・分電盤等の大型製品の製作が増え手狭になったため、大正15年に芝区白金志田町に移転、昭和20年の空襲により工場を焼失し、昭和21年に現在の本社にある目黒区清水町(現・目黒本町)で工場を復興しました。

弊社は官公庁向けの製品が多いのですが、



キュービクル工場



茨城工場

その始まりは祖父である二代目社長の一郎が現在の東京電機大学の前身である神田の電機学校の友人で通信省に勤めていた方からの紹介で郵便局電話局の仕事に携わったことでした。戦後、同業の多くは進駐軍の仕事へ舵を切った中、白川電機は後継者にされて通信省の仕事を続けていました。やがて進駐軍の仕事は落ち着きましたが、他社が進駐軍の仕事優先していた時通信省を引き受けたことで、戦後の再出発は他社に遅れたものの、通信省の仕事を手一手に受け、全国の郵便局・電話局に納める事になりました。その結果、品質が良いという話が口コミで伝わり、他の官庁への受注に繋がっていききました。その後はおイルシヨ

1つ目は「お客様に對しては誠意を持って望む」ということ。弊社の柱となった通信省の仕事は将来伸びると思っていたものではなかった。担当者が困っているから、担当者自身が引き受けたところから始まっています。小さい仕事も手を抜かず、お客様に對して誠意を持って対応することが今も脈々と続いています。

2つ目は「品質は上位、価格は中位」であること。同業他社と切磋琢磨して良い製品を作

作り、その製品で暴利を上げることなく適正価格で販売することに注力しています。ただ、最近では値崩れが激しいですが、3つ目は「経営とは人間関係」であるということ。社員・協力会社を大事にし、先輩を立て、仲間と協力をし、良い仕事をする。そしてお客様に愛され、同業にも愛されろと。中小企業は人間関係が大事だと教わりました。

4つ目は「欲を出さないで程々に、良い加減に」ということ。好

誠意で対応、脈々と

(一社) 目黒区産業連合会所属
 創立 : 1913年7月7日
 資本金 : 8,625万円
 事業内容 : 配電盤技術を中心とした各種キュービクル、自動制御盤、分電盤の設計・製造

新型コロナウイルス感染症への区市(工団連地域団体所在)独自の事業者向け支援策一覧

工団連会員地域団体所在区市が独自に実施する、事業者向け主な支援策を一覧に取りまとめましたのでご活用ください。(令和2年8月25日現在)

区市	事業名	資金使途	限度額	貸付期間	利率	信用保証料	申請期間	申込方法	問い合わせ先
1 葛飾区	新型コロナウイルス対策緊急融資	運転資金	1,000万円	6年以内(据置6か月を含む)	無利子(区が全額負担)	区が全額補助	9月30日まで	面談予約	産業経済課経営支援係 03-3838-5556
2 江戸川区	経営向上資金融資(ウイルス緊急対策) 経営向上資金融資(固定費支援)	運転資金 運転資金	1,000万円 300万円 ※	6年以内(据置6か月を含む) 6年以内(据置12か月を含む) ※ 賃料等6か月相当分	2.0%(区が利子補給1.5%) 2.0%(区が利子補給1.5%)	区が全額補助 区が全額補助	9月30日まで 11月30日まで	郵送・代行 郵送	中小企業相談室 03-5662-2095
3 墨田区	新型コロナウイルス感染症緊急対策資金	助成金	10~50万円	補助率: 2/3 HP作成・改修、企業紹介動画作成、展示会等への出展経費	2.0%(区が利子補給1.8%)	区が全額補助	予算額達するまで	予約持参	産業振興課計画係 03-5662-0525
4 江東区	新型コロナウイルス感染症対策資金融資 持続化支援家賃給付金	運転資金 給付金	1,000万円 30万円	6年以内(据置12か月を含む) 定額給付(事業所の数により1事業所当たり1回) ※東京都感染拡大防止協力金の支給対象でないこと	1.9%(区が利子補給1年目1.9%、2年目以降1.6%)	区が全額補助	9月30日まで 9月30日まで	郵送・持参 郵送	経済課融資相談係 03-3647-2331 持続化支援家賃給付金コールセンター 03-3647-8599
5 新宿区	商工業緊急資金(特例) 店舗等家賃減額助成(店舗等の賃貸人) 専門家活用支援補助金	運転資金 設備資金 助成金 助成金	500万円 150万円 ※ 10万円	5年以内(据置6か月を含む) 補助率: 減額家賃の1/2(1か月・1物件当たり上限5万円) ※1賃貸人につき1か月当たり5物件まで/4月から10月分まで(うち最大6か月分) 補助率: 10/10 事業再興計画策定や各種補助金等の申請支援を受けた専門家の費用	無利子(区が全額負担)	区が全額補助	3年3月31日まで 11月30日まで 3年1月31日まで	面談予約 郵送 郵送	産業振興課融資担当 03-3344-0702 店舗等家賃減額助成担当 03-5273-3554 専門家活用支援事業担当 03-3344-0701
6 文京区	新型コロナウイルス対策緊急資金 中小企業事業継続支援補助金	運転資金 助成金	1,000万円 30万円	8年以内(据置24か月を含む) 補助率: 10/10 従業員人件費、土地建物及び不動産賃借料、設備・消耗品購入費等	無利子(区が全額負担)	区が補助(最大30万円まで) ※既融資を受けた人にも遡及	未定 11月30日まで	持参・代行 郵送	経済課産業振興係 03-5803-1173 経済課産業振興係 03-5803-1173
7 渋谷区	緊急経営支援特別資金 (新型コロナウイルス感染症対応)	運転資金	2,000万円	7年以内(据置12か月を含む)	無利子(区が全額負担)	自己負担	9月30日まで	代行・郵送・予約	産業観光課産業振興係 03-3463-2142
8 中野区	新型コロナウイルス対策緊急応援優遇融資 ①事業資金 ②小規模企業特例資金(中野小口)	運転資金 運転資金	3,000万円 2,000万円	7年以内(据置6か月を含む) 7年以内(据置6か月を含む)	無利子(区が全額負担) 無利子(区が全額負担)	自己負担 (都補助対象)	9月30日まで 9月30日まで	代行・持参 代行・持参	産業振興センター2F 融資受付窓口 03-3380-6947
9 杉並区	新型コロナウイルス感染症対策特例資金 ①経営安定運転特例資金 ②経営安定運転特例小口資金	運転資金 運転資金	700万円 700万円	7年以内(据置6か月を含む) 7年以内(据置6か月を含む)	1.9%(区が利子補給/3年目まで1.9%、4年目以降1.42%) 1.7%(区が利子補給/3年目まで1.7%、4年目以降1.27%)	自己負担 自己負担	3年3月31日まで 3年3月31日まで	電話予約・持参 電話予約・持参	産業振興センター就労・経営支援係 03-5347-9182
10 世田谷区	新型コロナウイルス感染症対策緊急融資	運転資金 設備資金	500万円 500万円	5年以内(据置6か月を含む) 5年以内(据置6か月を含む)	無利子(区が全額負担) 無利子(区が全額負担)	区が全額補助 区が全額補助	9月30日まで 9月30日まで	代行・郵送 代行・郵送	新型コロナウイルス感染症対策緊急融資等コールセンター 03-6730-9120 又は(公財)世田谷区産業振興公社 03-3411-6603
11 港区	店舗等賃料減額助成金交付制度(オーナー)	助成金	15万円	補助率: 減額した賃料の1/2(1物件・1月当たり上限15万円/4月~9月までの3か月分)			9月15日まで	郵送	産業振興課経営相談担当 03-3578-2459
12 品川区	【緊急資金】経営変化対策資金2020 雇用環境安定化事業助成金 雇用環境整備事業助成金	運転資金 助成金 助成金	2,000万円 10万円 100万円 20万円	10年以内(据置36か月を含む) 補助率: 10/10 国の助成金申請に要する社労士の代行費用等 補助率: 4/5 テレワークの導入(機器等の購入経費等含む)に要する経費 補助率: 4/5 就業規則の改定・見直し(時差出勤制度の導入等)に要する経費	1.6%(区が利子補給/3年目まで1.6%、4年目以降1.4%)	区が全額補助	3年3月31日まで 3年2月26日まで 3年1月29日まで 3年2月26日まで	面談予約・郵送・代行 郵送 郵送 郵送	商業・ものづくり課中小企業支援係 03-5498-6334 商業・ものづくり課産業活性化担当 03-5498-6352
13 目黒区	新型コロナウイルス対策緊急融資制度 店舗賃料減額助成制度(オーナー) 新型コロナウイルス対策融資支援金 雇用安定化助成金	運転資金 助成金 助成金 給付金 助成金	1,000万円 10万円 10万円 10万円 5万円	5年以内(据置12か月を含む) 補助率: 減額した賃料の1/2(上限5万円×2か月分)で3月・4月分を減額したオーナー 融資金額100万円につき1万円 東京都制度融資感染症対応融資利用の中小企業 補助率: 8/10 雇用調整助成金等の申請に要する社労士の代行費用等	無利子(区が全額負担)	自己負担	3年3月31日まで 10月30日まで 未定 9月30日まで	相談予約 郵送・持参 郵送・持参 郵送	産業経済・消費生活課経済・融資係 03-5722-9880 03-5722-9879 中小企業振興係 03-3711-1134
14 大田区	新型コロナウイルス対策特別資金	運転資金	5,000万円	9年以内(据置12か月含む)	無利子(区が全額負担)	自己負担	「当面の間」まで	郵送	産業振興課融資係 03-3733-6185
15 台東区	経営持続化特別資金	運転資金	500万円	8年以内(据置12か月を含む)	無利子(区が全額負担)	区が全額補助	9月30日まで	持参・代行	産業振興課融資担当 03-5829-4128
16 荒川区	新型コロナウイルス対策特別融資 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等 ①設備投資補助 ②マーケティング事業補助 雇用調整助成金申請支援	運転資金 助成金 助成金 助成金	500万円 100万円 10万円 15万円	5年以内(据置12か月を含む) 補助率: 1/2 テレワーク環境の整備に係る設備ほか 補助率: 1/2 テイクアウト・宅配サービス等のチラシ作成等の委託費 補助率: 1/2 雇用調整助成金申請に要する社労士の代行費用等	1.9%(区が利子補給1.3%)	区が全額補助	3年3月31日まで 3年3月31日まで 3年3月31日まで 3年3月31日まで	持参 持参 持参 持参	経営支援課融資係 03-3802-3111(内線)467 経営支援係 03-3802-3111(内線)459 商業振興係 03-3802-3111(内線)468 就労支援課 03-3800-8710
17 豊島区	新型コロナウイルス感染症対策緊急資金	運転資金	1,000万円	5年以内(据置12か月を含む)	無利子(区が全額負担)	区が全額補助	10月30日まで	代行・持参	生活産業課商工グループ 03-4566-2742
18 足立区	緊急経営資金 (新型コロナウイルス対策資金) 小規模事業者経営改善補助金 (新型コロナ対応特別枠) 雇用調整助成金活用促進事業	運転資金 助成金 助成金	1,000万円 20万円 10万円	金融機関所定 補助率: 4/5 新型コロナ対策として始めた新たな取組・感染予防に要した経費 補助率: 10/10 雇用調整助成金等の申請に要する社労士の代行費用	金融機関所定(区が利子補給/1年目3%まで全額、2年目から4年間貸付利率の2/3(上限1.6%))	区が全額補助	9月30日まで 12月1日まで 3年3月31日まで	持参 郵送 郵送	企業経営支援課相談・融資係 03-3880-5486 産業振興課ものづくり振興係 03-3880-5869 企業経営支援課就労・雇用支援係 03-3880-5469
19 北区	新型コロナウイルス感染症対策緊急資金 新型コロナウイルス対策設備投資支援事業 雇用調整助成金等申請支援補助金	運転資金 助成金 助成金	1,000万円 50万円 10万円	5年以内(据置12か月を含む) 補助率: 1/2 店舗等改装費、テレワーク整備費、衛生環境改善設備購入費 補助率: 10/10 国の助成金申請に要する社労士の代行費用等	1.9%(区が利子補給/1年目1.9%、2年目以降1.5%)	区が全額補助	9月30日まで 3年2月末日まで 3年3月1日まで	持参 郵送 郵送	産業振興課経営支援係 03-5390-1237 産業振興課商工係 03-5390-1235
20 板橋区	産業融資制度(新型コロナウイルス感染症対策) 感染症対策利子補給優遇加算措置 新型コロナウイルス感染症拡大防止事業助成金 営業活動促進助成金 小規模企業者等緊急家賃助成金交付事業	運転資金 助成金 助成金 助成金 助成金	各融資の種類毎の金額 20万円 20万円 15万円 ※	各融資の種類毎の期間 補助率: 1/2 感染拡大防止のための物品購入・設置費及びテレワーク機器導入費等 補助率: 1/2 アフターコロナを見据えた動画作成、広告掲載、市場調査等の販路拡大経費 補助率: 1/2 4.5・6月の3月分の支払済家賃で各月上限5万円最大15万円(1事業所) ※ 複数事業所がある場合は3事業所まで(最大45万円)	融資の種類毎に定められた利子補給割合に3割を加算(一部都補助対象)	自己負担 (一部都補助対象)	3年3月31日まで 12月28日まで 12月28日まで 9月30日まで	持参 郵送 郵送 郵送	産業振興課産業支援グループ 03-3579-2172 (公財)板橋区産業振興公社 03-3579-2191・2192 緊急家賃助成事業コールセンター 0120-996-453(フリーダイヤル)
21 練馬区	新型コロナウイルス感染症対応特別貸付	運転資金	2,000万円	7年以内・10年以内(据置24か月以内を含む)	2.0%(区が利子補給1.8%)	区が全額補助	未定	予約持参・郵送	経済課融資係 03-5984-2673
22 町田市	中小企業融資制度「緊急資金」 中小企業者家賃補助事業	運転資金 助成金	1,000万円 80万円	5年以内(据置6か月を含む) 家賃支払済額×補助率1/2×4か月分(1か月の上限20万円) 2020年1月~7月分の家賃で支払済が対象	無利子(市が全額負担)	自己負担	3年3月31日まで 9月30日まで	持参 郵送・予約持参	産業政策課 042-724-2129 中小企業者家賃補助金事前予約・相談ダイヤル 042-724-1136

(注) 支援内容が変更されている場合もありますので、詳細は各区市等の問合せ先にご確認ください。



http://www.tokyo-akaihana.or.jp
TEL03-5202-3182/HP

皆様からお預かりいたしました寄付金は、地域の代表者や学識経験者等によって構成される地区配分推せん委員会・配分委員会・理事会等による公正な審査を経て、民間の社会福祉施設・団体が行う地域福祉サービス事業の財源として活用されています。

特に本年は、新型コロナウイルス感染症下での新たな福祉課題への対応に努めて参ります。 ※会社など法人の寄付金は、指定寄付金として、全額損金算入にできます。 社会福祉法人 東京都共同募会 TEL03-5202-3182/HP

地域を支えるのは、皆様のお気持ちです。 『つながりをたやさない社会』へ

新任の井口会長には、工団連活動へのご支援ご協力をお願い致します。 また前任の横山様には在任中の永きに渡るご協力への感謝と、今後のますますのご健勝、ご活躍をお祈り申上げると共に、変わらぬご支援をお願い致します。

地域団体新会長 就任のお知らせ

(一社)練馬産業連合会 会長 井口 薫 氏 (株)井口機工製作所 代表取締役会長 (7月30日付)

26~206m ² 大小様々な全31室 ガラス棟会議室	国内最大級5,012席 劇場型スペース	5,000m ² の大空間 展示会場	四季を感じ、人々が行き交う 地上広場
 Conference Rooms	 Theater Style Space	 Exhibition Hall	 The Plaza

日本経済の中心地に位置する、日本最大級のコンベンション&アートセンターである東京国際フォーラムには展示会場をはじめ、劇場型スペース、屋外の広場など、様々な用途に対応できる大小の施設が揃っています。各施設の特徴を活かした利用はもちろん、複数の異なる施設をひとつのイベントで利用するスタイルも東京国際フォーラムならではの魅力です。

知・文化・心がクロス 東京の中心で出会う

Meet in Central Tokyo



株式会社 東京国際フォーラム 東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL:03-5221-9000 www.t-i-forum.co.jp



新しい未来をひらく
「出会い」と「感動」を

株式会社東京ビッグサイト

WWW.bigsight.jp/ 
〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
TEL: 03-5530-1111